

# 秋のイベントをこんな風にやろう

岡山県マニュアル研究会

## ●「秋のどんぐり大作戦！」 定員 20～30名程度

なごやの会では年5回季節の会を実施しています。秋はほぼ「全国一斉」です。かつては共通アクティビティを実施していましたが、最近は独自の活動を行っています。

さて、私はこの季節の実行委員長をやった記憶が少なく、今年度は公園の管理者のイベントと共催と言う形で、あまり（ほとんど）独自色を出すことができません。そのため、私の想像上のイベント案ということでご理解下さい。

1. 開会行事：受付・・・グループわけ コナラ組 クヌギ組 シラカシ組 マテバシイ組

自己紹介・スタッフ紹介&諸注意

2. <ごちそうはどこだ>・・・ごちそう=どんぐりを使用。4グループで実施。

3. <フィールドビンゴ>・・・どんぐりバージョン。4グループをさらに分ける。

本日のSP. はもちろんどんぐりがらみで設定。

4. どんぐりクラフト・・・どんぐりトトロ、キョロちゃんなどどんぐりペイントや、どんぐり笛やじろべえ、首飾りなどのどんぐりクラフトなど。

5. 閉会行事：体験シール配布、次回のインフォメーション、お見送り。

6. スタッフ反省会

以上の流れになります。1つ1つのアクティビティの詳細は書きませんでしたが、実際に 行う場合は、クラフト系のは作り方などをスタッフ用に準備します。随所にどんぐりの話をいれながら、途中でどんぐりクッキーをつまみながらの会ができたらいいなあ、と思っています。

## ● 今年度、地域の会で予定している内容は以下の通りです。

親子対象で全体2時間くらいのプログラムだったと思います。

テーマ：実りの秋を楽しもう

活動内容：①生き物3択クイズ、②同じものを探そう、③ごちそうはどこだ、④木の実や種を使ったクラフト  
また下は地域の会とは別に個人で、学生（18歳以上）対象でやろうかな？と思っているものです。

テーマ：身近な自然から秋を探してみよう

活動内容1：①落ち葉の名詞、②森の色合わせ&フィールドパターン、③感触の宝箱、④森の美術館

活動内容2：①じゃんけん落ち葉、②大きな葉っぱ、③木のビンゴ、④木こりの親方

活動内容1と2はそれぞれ別な日に予定しています。…とは言っても1回しかできないかもしれないので、1と2を見直し練り直す可能性も高いです。

## ● 秋には、葉っぱを使ったものはよくやります。

「ジャンケン落ち葉集め」、「落ち葉のカルタとり」など可能ならば、大地の窓まで持っていきます。

また、カラスのアクティビティでは、「自然の紋」「かさね色」「わたしの暦」など先人の話もまじえてします。まとめでよくやるのは「季節からの招待状」ですね。いくつか用意しておいて、チョイスしながら行います。

## ● 広い公園を一周するルートを毎回します。

まず、はじめに宝さがしのカードを配布します。15分程度歩いたら、集合してどんなものを見つけたか紹介します。次に、それやさらにまわりにある自然のものを使って顔を作ります。できたらいっしょに写真を撮ります。それが終わると、オリジナルのフィールドビンゴのカードを使って自然探しをしながら移動します。移動時間は、また15分ほどです。ここで大体公園を一周してもとの位置にたどり着きます。最後にスタッフが、秋の自然の中で食べられるものを持ち寄っての試食会をします。いつもこれが人気です。記念写真を撮って解散です。